

平成27年度 事業計画書

平成27年度 正味財産増減予算書

公益財団法人 ちとせ環境と緑の財団

目 次

- I 平成 27 年度 事業計画書 . . . 1
- II 平成 27 年度 正味財産増減予算書 . . . 7
- III 平成 27 年度 正味財産増減予算書内訳 . . . 9
- IV 平成 27 年度 資金計画書 . . . 11

平成27年度 事業計画書

I はじめに

公益財団法人 ちとせ環境と緑の財団は、公益性をより重視して、千歳市における廃棄物の減量及び再資源化の推進のために必要な事業、並びに市民の緑化に対する意識の高揚を図るための事業を行う。

II 公益目的事業

1 公1 廃棄物の再資源化推進事業

定款第4条第1項第1、2、4号に掲げる事業について、廃棄物の減量及び限りある資源の再資源化の推進を図り、循環型社会を構築するとともに、公衆衛生の向上、快適環境の創造及び地球環境の保全に寄与するため、次の計画により行う。

(1) 廃棄物の再資源化に係る調査・普及啓発

① クリーンアップ推進員の配置

集団資源回収及び再利用等の推進を図るため、地域におけるリーダーとして資源物の分別方法や再資源化に向けた啓発・実践活動を行うクリーンアップ推進員を財団が委嘱する。また、推進員のスキル向上を図るための研修を行う。

(クリーンアップ推進員委嘱：120名以内)

② 再資源化啓発推進用広報資料の発行

ア 資源物の適正な分別・排出方法の啓発や、リデュース(廃棄物の発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再生利用)の3R活動により、さらに再資源化を推進するため、市内の全世帯に「資源回収啓発パンフレット」を配布する。

イ クリーンアップ推進員だよりの発行

地域において集団資源回収の啓発活動を行っているクリーンアップ推進員を通じて、町内会等への再資源化事業に対する情報発信と広報のため「クリーンアップ推進員だより」を発行する。

(年2回発行 A3版カラー印刷 各150枚)

③ リサイクルフェスティバルの開催(第34回)

資源の有効利用とごみの減量化の啓発をテーマに財団の主催で開催をし、資源物の回収や再活用品を市民に安価・無料で提供し、物を大切に使用する市民の意識を高め、ごみの減量化と再使用に向けた啓発を行う。

実施時期：8月上旬

実施場所：グリーンベルト「おまつり広場」、「つどいの広場」

実施内容：再生自転車の無料提供、リサイクル品等の安価提供、資源物分別排出方法等の啓発

(来場者見込数：約4,000人)

(2) 資源回収推進事業

① 集団資源回収の推進

町内会や市民団体など、財団に登録した市民協力団体が集団回収した資源物を、財団に登録している回収事業者が回収を行い、資源物の量に応じて財団から奨励金を交付する。

さらなる資源の有効活用とごみの減量化を図るため、資源回収量を高める方策を市民に周知し、循環型社会の構築に努める。

(資源回収計画数量：別表)

(登録団体目標数：145団体)

② 資源物の拠点回収の実施

市民の再資源化に対する意識を高めるため、コミュニティセンター等に資源物回収ボックスを設置し、集められた資源物は財団が回収を行い、再生品の原料としてリサイクル会社などに無償で出荷し、ごみの減量化と再資源化の推進を図る。

(古衣料回収：目標数量20,500kg/年)

(割り箸回収：目標数量 2,700kg/年)

別表

資源回収計画数量

(単位：トン)

資源物		平成27年度 (回収計画数量)	平成26年度 (回収実績見込)	前年度比較
古紙類	新聞	2,219.6	1,986.4	1.12
	雑誌	687.2	607.6	1.13
	段ボール	1,159.6	1,026.6	1.13
	計	4,066.4	3,620.6	1.12
生きびん		6.8	13.5	0.51
金属類	空き缶	186.4	175.7	1.06
	鉄くず	9.9	9.0	1.10
	計	196.3	184.7	1.06
紙パック		30.5	26.9	1.14
古衣料		20.5	20.0	1.03
割り箸		2.7	3.1	0.88
プラスチックケース		0.1	0.1	1.00
合計		4,323.2	3,868.9	1.12

※ 平成27年度の回収計画数量は、過去の回収実績を参考に奨励金方式による登録団体数や回収方法・品目などをもとに算出した数量である。

(端数処理のため、合計数と一致しない)

2 公2 都市緑化振興事業

定款第4条第1項第3、4号に掲げる事業について、市民の緑化に対する意識高揚を図り、潤いと安らぎのある花と緑のまちづくりの推進、快適環境の創造に努めるため、次の計画により行う。

(1) 花と緑のフェスタの開催（第50回）

地域の緑化活動を促すため、市民が花と緑に親しみ、樹木や花苗等を気軽に購入できる「花と緑のフェスタ」を財団の主催で開催する。

昭和41年から「花いっぱい運動」として進められてきた「園芸市」が、「花と緑のフェスタ」として、今年度で、50回の節目を迎えることになり、参加市民へ花苗の提供、花と緑をテーマにした相談会や講習会の実施、各種資料の展示などのほか、来場者には、花の種や花苗のプレゼントを行い、更なる緑化意識の高揚と花と緑にあふれ彩りのあるまちづくりの推進を図る。

（来場者目標数：約5,000名）

(2) コンテスト・コンクールの実施

① 第28回花いっぱいコンクール

花と緑に囲まれたまちづくりを推進するため、市内の町内会や学校、事業所など参加登録した団体に花苗を配布し、各団体等が手がけた花壇の審査を行い優秀な花壇を表彰する。

（参加登録目標数：210団体・個人）

② 第23回水と緑の絵コンクール

水と緑の大切さや自然環境の保全の意識高揚を図るため、市内の小学校4年から6年生を対象に、花や緑・水を題材とした絵画を募集し、優秀な作品や継続的に参加している学校を表彰する。

③ 第10回花と緑いっぱい写真コンテスト

花と緑を育てる心の醸成と緑化意識の高揚を図るため、市民を対象に身近な花や緑、市内の花のある風景を題材とした写真を募集し、優秀な作品を表彰する。

(3) 緑の相談

市民を対象に、花木や樹木等の基本的な生育知識の向上を図るため、花と緑のフェスタ期間中、及び4月から10月までの毎週水曜日を「緑の相談日」として、財団に洋ラン・樹木全般に関する専門員を配置し、市民からの相談を無料で受ける。

(4) 園芸教室・講演会等の開催

① 園芸教室

市民を対象に、花木や果樹等の管理技術の知識を高めるため季節に応じた楽しみ方や手入れ方法などについて学ぶための教室を開催する。

（開催予定回数：年4回）

② 第20回寄せ植え講習会

市民を対象に、ガーデニングの基礎となる寄せ植え技術を学ぶため、花と緑のフェスタ期間中に会場で寄せ植え講習会を開催する。

また、同じフェスタ期間中に会場で、シイタケのほだ木作り体験講習のほか、花や緑の楽しみ方を学ぶための各種講習会を行う。

③ 第19回花と緑の講演会

花と緑を主体とした庭作りなどに興味を持ち、楽しんでもらうため、市民を対象に、外部講師による花木の生育方法や庭作りのデザイン等を学ぶための講演会を開催する。

(開催予定回数：年1回)

④ 緑化リーダー研修

緑化に関する高度な知識と技術の向上を図り、地域でボランティア活動を行ってもらうため、緑化リーダーとして指導的立場の人材を育成するための研修を行う。

(5) 見学会・観察会の開催

① 花めぐり見学会

花いっぱいコンクールで上位に入賞した花壇や、公募により登録しているガーデニングを見学し、庭作りの楽しさと華やかさを体験してもらうため、市民を対象にした見学会を開催する。

(開催予定回数：年4回)

② 自然とのふれあい教室

青葉公園(総合公園)を散策しながら、野草花などの知識を深めるとともに自然の大切さを啓発するため、市民を対象とした自然とのふれあい教室を開催する。また、青葉公園の園路沿いにある巨木をめぐるルートを設定し、家族で自然とふれあい親しむ機会を提供する、親子で巨木を巡るウォークラリーを開催する。

(開催予定回数：年1回)

(6) 樹木等の提供

① 第37回メモリアルツリープレゼント

住宅地の緑化推進と緑に対する愛護精神の啓発を図るため、出生・入学・結婚・自宅新築や還暦の慶事にあたる市民を対象に、花と緑のフェスタの会場で樹木の苗木をメモリアルツリーとしてプレゼントをする。

② 植樹会

樹木に対する関心を高め、地域の緑化と愛護精神を啓発するため、植樹を希望する学校や町内会、市民団体に樹木の苗木を無償で提供する。

③ 樹木名板取付会

市内の学校や町内会を対象に間伐材を加工した名板を提供し、市民が自ら樹木名を記入・取付けを行うことにより樹木に関する知識と自然への愛護精神の高揚を図るために、名板取付会を実施する。

④ フラワーポット貸出事業

身近に花と緑を増やし、潤いと安らぎのある街並みを創るために、事業者や商店街などに無償でフラワーポットの貸出を行う。

(7) 樹木等の再利用の情報提供

市内において庭の整理や転居などにより不要となった樹木等の情報を「広報ちとせ」や「財団のホームページ」に掲載し、相互に登録した園芸愛好家に譲る橋渡しを行い、樹木等の再活用を図る。

(8) 広報・啓発

① 機関誌「花水木」の発行

市民などに緑化思想の普及・高揚を図り緑化事業への参加を促すため、当財団の機関誌である「花水木」で、各種行事等の開催情報や各種コンクールの入賞作品を紹介する。

(年1回4,000部発行予定)

② ポスター・カレンダーの発行

絵画コンクールの入賞作品を紹介する緑化啓発ポスターやカレンダーを作成し、当財団が実施した各種行事の紹介を行う。

(年1回発行：ポスター250枚予定)

(年1回発行：カレンダー750枚予定)

③ 各種コンクールの入賞作品の展示会

花壇コンクール、絵画コンクール、写真コンテストに入賞した作品を公共施設に展示し、広く市民に楽しんでもらうとともに緑化意識の向上につなげていく。

平成27年度 正味財産増減予算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	90	164	△ 74	
基本財産受取利息	90	164	△ 74	
② 特定資産運用益	468	769	△ 301	
特定資産受取利息	468	769	△ 301	
③ 受取補助金等	82,106	84,670	△ 2,564	
再資源化事業補助金	50,605	53,801	△ 3,196	
緑化振興事業補助金	30,788	30,156	632	
メモリアルツリープレゼント事業補助金	713	713	0	
④ 雑収益	26	31	△ 5	
受取利息	1	1	0	
雑収益	25	30	△ 5	
経常収益計	82,690	85,634	△ 2,944	
(2) 経常費用				
① 事業費	73,862	75,490	△ 1,628	
役員報酬	1,418	2,605	△ 1,187	
給料	18,957	18,895	62	
諸手当	6,911	6,173	738	
臨時雇賃金	1,366	1,299	67	
法定福利費	4,982	5,012	△ 30	
福利厚生費	93	97	△ 4	
賞与引当金繰入	1,263	1,319	△ 56	
退職給付費用	899	1,169	△ 270	
旅費交通費	91	82	9	
通信運搬費	652	651	1	
消耗品費	2,391	2,224	167	
消耗什器備品費	100	98	2	
修繕費	281	281	0	
印刷製本費	1,759	1,640	119	
燃料費	277	289	△ 12	
光熱水料費	489	477	12	
賃借料	1,470	1,441	29	
保険料	733	703	30	
広告料	75	61	14	
諸謝金	820	820	0	
会議費	139	139	0	
支払報酬	483	447	36	
租税公課	76	75	1	
支払負担金	33	53	△ 20	
原材料費	8,939	9,075	△ 136	
支払助成金	17,600	18,887	△ 1,287	
委託費	1,142	1,038	104	
支払手数料	378	391	△ 13	
減価償却費	45	49	△ 4	

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
② 管理費	10,417	13,144	△ 2,727	
役員報酬	1,698	2,183	△ 485	
給料	3,384	3,760	△ 376	
諸手当	756	776	△ 20	
臨時雇賃金	597	590	7	
法定福利費	943	1,024	△ 81	
福利厚生費	22	24	△ 2	
賞与引当金繰入	208	267	△ 59	
退職給付費用	0	0	0	
旅費交通費	46	50	△ 4	
通信運搬費	176	164	12	
消耗品費	426	409	17	
消耗什器備品費	100	296	△ 196	
修繕費	80	1,626	△ 1,546	
印刷製本費	86	116	△ 30	
燃料費	32	39	△ 7	
光熱水料費	309	300	9	
賃借料	329	325	4	
渉外費	91	74	17	
保険料	48	47	1	
広告料	11	11	0	
租税公課	21	21	0	
支払負担金	136	115	21	
委託費	251	259	△ 8	
支払手数料	643	644	△ 1	
減価償却費	24	24	0	
經常費用計	84,279	88,634	△ 4,355	
当期經常増減額	△ 1,589	△ 3,000	1,411	
2. 經常外増減の部				
(1) 經常外収益				
經常外収益計	0	0	0	
(2) 經常外費用				
經常外費用計	0	0	0	
当期經常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,589	△ 3,000	1,411	
一般正味財産期首残高	12,534	15,534	△ 3,000	
一般正味財産期末残高	10,945	12,534	△ 1,589	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	105	95	10	
受取寄付金	105	95	10	
当期指定正味財産増減額	105	95	10	
指定正味財産期首残高	186,153	186,058	95	
指定正味財産期末残高	186,258	186,153	105	
III 正味財産期末残高	197,203	198,687	△ 1,484	

平成27年度 正味財産増減予算書内訳

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	資源化推進事業	緑化振興事業	小 計		
	公 1	公 2			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	12	60	72	18	90
基本財産受取利息	12	60	72	18	90
② 特定資産運用益	1	466	467	1	468
特定資産受取利息	1	466	467	1	468
③ 受取補助金等	40,712	31,501	72,213	9,893	82,106
再資源化事業補助金	40,712	0	40,712	9,893	50,605
緑化振興事業補助金	0	30,788	30,788	0	30,788
メモリアルツリープレゼント事業補助金	0	713	713	0	713
④ 雑収益	25	0	25	1	26
受取利息	0	0	0	1	1
雑収益	25	0	25	0	25
経常収益計	40,750	32,027	72,777	9,913	82,690
(2) 経常費用					
① 事業費	41,299	32,563	73,862	0	73,862
役員報酬	810	608	1,418		1,418
給料	9,865	9,092	18,957		18,957
諸手当	3,310	3,601	6,911		6,911
臨時雇賃金	875	491	1,366		1,366
法定福利費	2,585	2,397	4,982		4,982
福利厚生費	48	45	93		93
賞与引当金繰入	531	732	1,263		1,263
退職給付費用	755	144	899		899
旅費交通費	34	57	91		91
通信運搬費	304	348	652		652
消耗品費	844	1,547	2,391		2,391
消耗什器備品費	100	0	100		100
修繕費	250	31	281		281
印刷製本費	340	1,419	1,759		1,759
燃料費	198	79	277		277
光熱水料費	257	232	489		489
賃借料	829	641	1,470		1,470
保険料	591	142	733		733
広告料	58	17	75		75
諸謝金	820	0	820		820
会議費	61	78	139		139
支払報酬	0	483	483		483
租税公課	76	0	76		76
支払負担金	0	33	33		33
原材料費	0	8,939	8,939		8,939
支払助成金	17,200	400	17,600		17,600
委託費	204	938	1,142		1,142
支払手数料	328	50	378		378
減価償却費	26	19	45		45

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	資源化推進事業	緑化振興事業	小 計		
	公 1	公 2			
② 管理費	0	0	0	10,417	10,417
役員報酬				1,698	1,698
給料				3,384	3,384
諸手当				756	756
臨時雇賃金				597	597
法定福利費				943	943
福利厚生費				22	22
賞与引当金繰入				208	208
退職給付費用				0	0
旅費交通費				46	46
通信運搬費				176	176
消耗品費				426	426
消耗什器備品費				100	100
修繕費				80	80
印刷製本費				86	86
燃料費				32	32
光熱水料費				309	309
賃借料				329	329
渉外費				91	91
保険料				48	48
広告料				11	11
租税公課				21	21
支払負担金				136	136
委託費				251	251
支払手数料				643	643
減価償却費				24	24
經常費用計	41,299	32,563	73,862	10,417	84,279
当期經常増減額	△ 549	△ 536	△ 1,085	△ 504	△ 1,589
2. 經常外増減の部					
(1) 經常外収益					
經常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 經常外費用					
經常外費用計	0	0	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 549	△ 536	△ 1,085	△ 504	△ 1,589
一般正味財産期首残高	2,680	6,255	8,935	3,599	12,534
一般正味財産期末残高	2,131	5,719	7,850	3,095	10,945
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	0	105	105	0	105
受取寄付金	0	105	105	0	105
当期指定正味財産増減額	0	105	105	0	105
指定正味財産期首残高	4,000	176,153	180,153	6,000	186,153
指定正味財産期末残高	4,000	176,258	180,258	6,000	186,258
III 正味財産期末残高	6,131	181,977	188,108	9,095	197,203

平成 27 年度 資 金 計 画 書

(単位:千円)

受 入 資 金		支 払 資 金	
区 分	受入予定額	区 分	支払予定額
基本財産利息収入	90	事業費支出	72,127
特定資産利息収入	468	管理費支出	10,430
補助金等収入	83,695	特定資産取得支出	899
運用財産利息収入	1	水と緑のふれあい基金 取得支出	105
雑収入	25	未払金	3,663
寄付金収入	105	預り金	491
特定資産取崩収入	2,840		
預り金	491		
合 計	87,715	合 計	87,715
		差 引	0

資金調達及び設備投資の見込みについて
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

期中に借入の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

期中に重要な設備投資(除去または売却を含む)の予定はありません。

以 上